

命と暮らしを守る20港湾春闘に！仲間と港の安全第一でリセットに備えよう！

=新型コロナウイルス感染防止に港湾労働者の社会的役位割を果たそう=

二〇春闘に
再び力強く動きだそう！

新型コロナウイルス拡大が危機的なまでに広がっています。港湾は、いま緊急に求められている医療物資をはじめ、日本の経済と国民の暮らしを支える諸物資を安定的且つ確実に供給する、まさに物流の要を担っています。港湾労働者は、ウイルス感染拡大の非常事態にあっても、仲間の命と安全を最優先としながら、その社会的役割を担わざるを得ません。そうした立場から、四月七日に全国港湾は「組合員の皆さんへのメッセージ」(ホームページ及び機関紙325号(4月号)に掲載)を中央執行委員長名で発出しました。

一方、二〇春闘は、感染防止を一義とする立場から、二月十九日に要求提出して以来、中央港湾団交が開催されないまま推移しています。こうした事態を打開するために、例年通りのかたち(中央・地区の労使代表が大多数で集团的に交渉の場につき方法)にこだわらない交渉方法を模索しています。安全第一で、二〇春闘をリ・スタートする動きが始まりました。



二〇春闘要求を提出して以降、二ヶ月を経ようとする中で、「二〇春闘はどうなっているのか?」「ウイルス感染防止が最優先だが、春闘も大事」との声が、多くの寄せられていきます。この間、焦眉の課題について、少数に絞って労使協議も続けています。

〈発行所〉
全国港湾労働組合連合会
〒144-0052 東京都大田区蒲田5-10-2
日港協会館1F
電話: 03-3733-2561
FAX: 03-3733-2627
発行人: 玉田 雅也
定価: 30円(組合費を含む)

(毎月1回15日発行・平成7年8月18日)
第三種郵便物認可
2020年4月 20港湾春闘 号外

全国港湾

NATIONAL FEDERATION OF DOCKWORKERS UNIONS OF JAPAN
(ZENKOKU - KOWAN)

- 全港湾 ●日港労連 ●検数労連 ●検定労連 ●大港労組 ●全倉運
- 全日通 ●北海道港湾 ●東北港湾 ●日本海港湾 ●東京港湾
- 川港労協 ●全横浜港湾 ●駿河港湾 ●名港労協 ●大港労協
- 神戸港湾 ●四国港湾 ●関門港湾 ●博多港湾 ●鹿児島港湾 ●沖縄港湾